

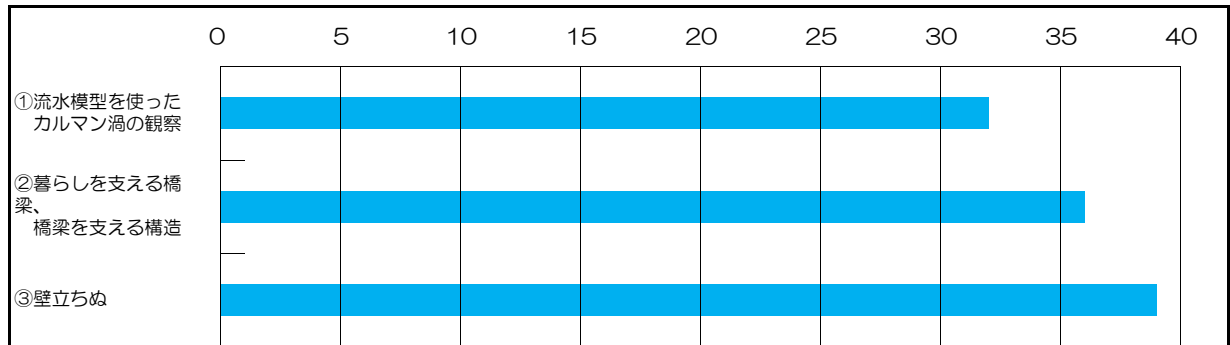
建設技術展2015近畿 「土木実験・プレゼン大会～どうして？なぜ？が一目でわかる～」

参加者アンケートまとめ（総アンケート数 60枚）

H27.10.28実施

1. 今日の実験で良かったものは？（いくつでもよいです）

- ①流水模型を使ったカルマン渦の観察 32
- ②暮らしを支える橋梁、橋梁を支える構造 36
- ③壁立ちぬ 39



良かった理由を書いて下さい

①流水模型を使ったカルマン渦の観察

- ・ 渦の流れを知ることができた。
- ・ カルマン渦が視覚的に分かり面白かった。

②暮らしを支える橋梁、橋梁を支える構造

- ・ 土木構造の技術を、単純なモデルで分かり易く説明していた。
- ・ 紙などの身近なものを使っての説明はとても良かった。こどもでも分かりやすい。
- ・ 感覚的には思っていた通りの実験結果であったが、橋脚の洗掘防止のための形状の実験があれば、さらに良かったと思う。

③壁立ちぬ

- ・ 実際に土を支えている様子が確認できてよかった。
- ・ 当たり前のようにたっている壁の内側がどのようになって土を支えているのかが模型になってよく分かった
- ・ 風立ちぬになぞらえた導入で非常にユーモアがあり、興味がひきこまれ、その後の説明も分かりやすくとても良かった。
- ・ 身近にあるコンクリート壁の仕組みを分かりやすく説明頂いた。

(全般)

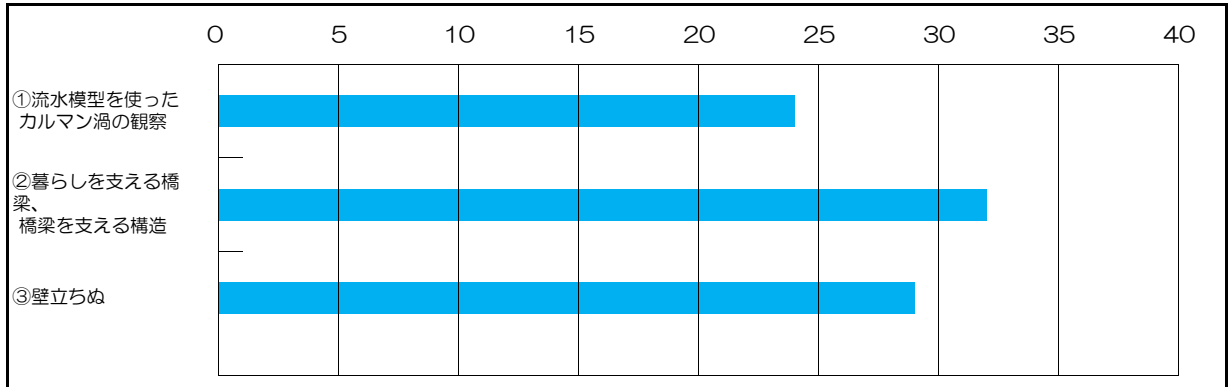
- とても丁寧に分かりやすくまとまっていた。
- 3つとも実験がとても興味の持てるものであった。
- 3件とも非常に分かりやすい説明だった。
- 視覚的に分かりやすかった。
- 実験があって理解しやすかった。
- どの実験、プレゼンも興味がそそられる内容だった。
- 実験と説明を交互に行うのが良かった。
- 先生の説明が分かりやすかった。
- ③しか聞けなかった。
- 身近な理屈であり、生活の中で使えて改めて認識できた。
- モデル化がうまい。
- 様々な構造物に隠されている技術者の知恵を知ることができた。
- 身近な例で、それぞれ説明してくれて分かりやすかった。
- 日常でいつも触れているキーワードや材料、シチュエーションをうまく用いてプレゼンしておりとても良かった。
- プレゼンの中で興味を引こうという意志が感じられた。
- 当社、土留専業であるため、社員の基礎教育に良いと思った。

2. 今日の実験の内容、また説明はよくわかりましたか？

	A. よくわかった	B. 難しいところもあったが、大体わかった	C. わかりにくいところが多かった	D. 難しくほとんどよくわからなかった	無回答
①流水模型を使ったカルマン渦の観察	28	9	13	1	9
②暮らしを支える橋梁、橋梁を支える構造	36	12	6	0	6
③壁立ちぬ	36	6	5	0	13

3. 今日の実験で、小中高生や一般の方にもわかりやすいと思われるものは？（いくつでもよいです）

- ①流水模型を使ったカルマン渦の観察 24
- ②暮らしを支える橋梁、橋梁を支える構造 32
- ③壁立ちぬ 29



わかりやすいと思われる理由を書いて下さい。

①流水模型を使ったカルマン渦の観察

- 渦は見ただけでも良く分かった。
- 図や理論では知っていても、流水実験を見ることはあまりない。
ブロックを変えることで流れが変わることがよく分かって良かった。
- カルマン渦は難しい。

②暮らしを支える橋梁、橋梁を支える構造

- 構造は見ただけでも良く分かった。
- 普段見えない土の様子をボルトを使ってうまく説明されていたため、分かりやすかった。
- 生活の場に橋がある場所がある人も多いと思うので想像しやすい。
- ハガキを使った説明が分かりやすかった。
- 板の反り等が分かりやすいため。

③壁立ちぬ

- ナットで表現していて良かった。
- 壁立ちぬの実験は小さな子供達にもわかりやすく良かったと思う。

(全般)

- 実験器具が分かりやすかった。
- 子供の感覚に分かりやすい。
- ①～③とも身近なものなので興味も引くし、理解しようと意欲ができますと思います。
- 実験を簡素化することで、理解しやすかった。
- 単純な原理（目視）を一般者にも解るような説明で良かった。
- 専門でなくても分かりやすかった。
- 結果を目でみて確認できて分かりやすかった。
- 実験内容も複雑なものではなく、見やすかった。
- 近くで見れて感動した。

4. その他に今日の実験の感想や聞きたい事、今後実演すればよい実験があれば書いてください。

- 波（津波と堤防）
- モニターの設置に難有り、中央席の人は実験が見づらい。次回は一考すべきである。
- 高層建築の耐震、免震模型実験
- 杭の力
- 湿地の排水方法
- インフラの全てにおいて（全ての土木構造物）実はこうなっているという内容を。
- パワポの資料の文字が小さく、見にくかったので、もう少し文字を大きくお願いします。
- のり面の説明とかが聞いてみたい。
- 山岳トンネルやシールドトンネルのグラウンドアーチが働く仕組みを実験・実演してみてもどうか。
- スリットケーソンや消波ブロックの消波機能を見てみたい。
- 大学の先生の説明は、大学時に勉強したことを思い出すことができた。
- 資料がほしい。

5. 今回のような「実験ふれあいタイム」を行うことについて、どう思いますか？

良い	49
良くない	0
どちらでもない	4
無回答	7

理由を書いてください

- 簡素化した模型で気軽に学べるため。
- 専門分野以外もわかりやすく学べて良いと思う。
- 身近に理解できる。
- 簡素なものなら、自分で作ろうと挑戦しようと思えるから。
- 確実に理解できて良かったから。
- 実験に触れることが大切だと思いました。
- 一般の方が興味をもって土木工学を身近に感じてもらい、土木を志す若者が増えることを望みます。
- 実験装置などの工夫が手にとってよくわかった。
- 簡単な実験を通じて、一般の方にも土木を知ってもらえると思います。
- 難しい内容のものも身近に感じることができるため。
- 様々な分野の実験を体験する機会が少ないため。
- 分からないところを実際に実物を見ながら質問できる。
- 専門家に様々な説明をしてもらい、体験もできるため、聞いて体感ができ、知識、興味が深まるため。

6. 建設技術展で、今回のような一般向け「土木実験」を行なうことについて、どう思いますか？

一般向け催しとして、今回のような土木実験は良い。	51
一般向け催しを実施することは良いが、他の催しを行なう方が良い。	3
建設技術展で、一般向け催しを行なうことは良くない。	0
無回答	6

その理由を書いてください。〃他の催しが良い〃を選択された方は、具体的な行事等を書いて下さい。

一般向け催しとして、今回のような土木実験は良い。

- 身近な土木構造物はよく考えられて作られていることを一般に知ってもらえるため。
- 建設関係者でも専門分野以外は一般をわからない人も多い。また一般向けに説明する時の参考にもなる。
- 高等学校向けにもPRをされて、見学に来てもらいましょう。
- 多くの人に土木の事を知ってもらいたい。
- 興味を持ってもらうことが一番で、大学の講義より面白いと感じた。
- 土木の意義や役割を広く知ってもらう必要がある
- 土木業界の発展に良いと感じるため。

一般向け催しを実施することは良いが、他の催しを行なう方が良い。

- 現実に直視している事項（災害、水など）
- 一般の人、学校の生徒（小、中、高）の参加がほとんどない。

建設技術展で、一般向け催しを行なうことは良くない。

なし

(無回答)

なし

以上